

曖昧な靴調整にピリオドを打つ！

## E 足部疾患と靴パッド対処法 理論と実践

足のトラブルなんて怖くない靴調整ノウハウ、公開します

(上級者コース)

|     |   |      |   |
|-----|---|------|---|
| 日 時 | 2009年11月 6日(金) 10:00 ~ 16:30<br>9:30受付開始<br>1日コース   | 講 師  | 阿部 薫(あべかおる)<br>新潟医療福祉大学 准教授<br>義肢装具士<br>博士(総合社会文化)      |
| 会 場 | 投資育成ビル 7階 第2第3研修室<br>〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-29-22<br>(JR渋谷駅新南口出口より徒歩1分)<br>日程、会場は変更となる場合があります。 | 募集人数 | 10名   |
|     |   | 受講料  | ¥31,500(税込み)<br>受講料には教材費と昼食代を含みます。<br>お振込み手数料は、ご負担ください。 |

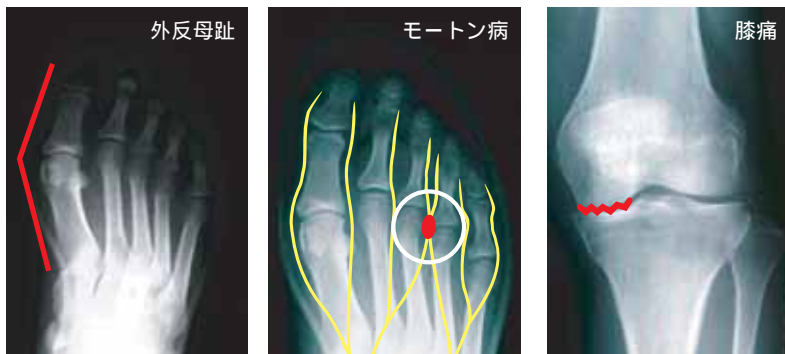
### セミナーのねらいとプログラム

本セミナーのねらいは、数多くの足部疾患の知識、およびトラブルに対処する靴パッド調整の実践的技術を修得していただくことです。豊富な事例紹介から、実技を交えた靴パッド調整(F-スキャン)測定器を使った視覚的な調整効果の測定までを少数指導で徹底的に体得します。本セミナーは、現場に必要とされる基本的な事項について、より実践的に、より具体的に、より实际的に修得するためのワークショップと位置づけ、これからの接客に必ず役立つヒントときっかけを提供することを目的とします。

以下のような方々の受講をお待ちしております

靴販売店 靴メーカー 靴関連商品開発担当者 フットケアや靴調整に興味のある方

#### 足部疾患イメージ



#### 足圧分布測定システム(F-スキャン)測定実習



#### 特徴1(講義)

足と靴に関するトラブルの対処を、すでに現場で経験されている方を対象として、**足のトラブル(足部疾患)別の靴パッド調整法のテクニック**を講義します。

#### 特徴2(実践)

足をどう判断するか(足の計測と診断法)、靴をどう合わせるか(靴パッド調整法)、**トラブルに対してはどうするか(足部疾患と靴パッド調整)**について詳細に解説します。

#### 特徴3(実習)

理論だけでなく、**実際に一人ひとり靴パッド調整を行い**、経験豊かな実習指導者が指導します。

#### 特徴4(検証)

見えない靴の中を見てみよう。**最新の足底圧力測定器「F-scan」を使い**、実習での自分の靴調整結果をコンピュータで解析して、**リアルタイムで確認**できます。

#### 講師からのメッセージ

私は臨床現場において、足と靴にトラブルがあると訴える患者さんを数千人診てきました。しかしながら、そのうちの9割は市販靴にちょっと手を加えるだけで対処できるケースだったのです。医療器具としての靴型装具(靴)や足底装具(インソール)をもって、本格的に治療しなければならない場合を除けば、その大部分はいわゆるマイナートラブルに分類されます。

ならば、いつも履いている靴、お気に入りの靴、また指定靴などに対して、ちょっと手を加えてあげましょう。見違える(履き違える?)ほど「私の足に合った靴」に変えることができるのです。

ヒトの足は千差万別、左右でも違いますし時間帯によっても変化します。そしてその人のライフスタイルに大きく依存するのも特徴といえます。つまり足と靴のトラブルはライフスタイル=生活状態や人生そのものを反映しているため、とてもデリケートな問題なのです。店頭現場で日々遭遇するさまざまな足と靴のトラブルを、確かな知識と技術で補強されたテクニックによってあなたの手で解決してあげましょう。

このセミナーはこうした現場に必要とされる基本的な事項について、より実践的に、より具体的に、より实际的に修得するためのワークショップと位置づけ、これからの接客に必ず役立つヒントときっかけを提供することを目的としています。

#### 受講生の声

少人数なので、細部にわたり指導を受けることができた。

具体的に現場で使える講義内容でした。(F-スキャンによる)検証で、靴調整の効果がはっきりわかりました。

実技が多くでき、検証まででき、検証後の最終調整結果まで検証できた。